

主体	ビジョン	総合戦略	
		基本目標	政策パッケージ・具体的施策
国	【中長期展望】 ①人口減少問題の克服 ・2060年に1億人程度の人口を確保 ・人口減少の歯止め 国民の希望が実現した場合の出生率(国民希望出生率)=1.8 ・「東京一極集中」の是正 ②成長力の確保 ・2050年代に実質GDP成長率1.5～2%程度維持	地方における安定した雇用を創出する	農林水産業の成長産業化 6次産業市場10兆円 就業者数5万人創出 訪日外国人旅行消費額 3兆円 雇用者数8万人創出 地域の中核企業(候補) 1,000社支援 雇用者数8万人創出
		地方への新しいひとの流れをつくる (現状:東京圏年間10万人入超)	地方移住の推進 年間あっせん件数11,000件 企業の地方拠点強化 拠点強化件数7,500件 雇用者数4万人増加 地方大学等活性化 自県大学進学割合平均36%
		地方・東京圏の転出入均衡(2020年) →地方 …東京圏転入 6万人減 東京圏…地方転出 4万人増	
		若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	若い世代の経済的安定 若者就業率78% 妊娠・出産・子育ての切れ目の無い支援 妊産婦への支援実施100% ワーク・ライフ・バランス実現 男性の育児休業取得率13%
岐阜県	【中長期展望】 ①自然減対策 (出生率向上による人口の維持) ・2100年に人口130万人を維持させるための政策を展開 ②社会減対策 (地域間連携の促進) ・地域の実情を踏まえた連携を強化し、その地域に必要な政策を重点的に推進	しごとをつくる	「岐阜県成長・雇用戦略」の推進 観光産業の基幹産業化 県産品の販路拡大・海外展開 未来につながる農業づくり 生きた森林づくり(林業の成長産業化) スポーツによる地域活性化 文化・芸術の振興
		岐阜に呼び込む	移住・定住の促進 企業誘致等の促進 大学との連携
		ひとを育む	結婚から子育てまで切れ目のない支援を行うことにより、結婚・子育ての希望をかなえる。 結婚・出産・子育てへの切れ目のない支援 ワーク・ライフ・バランスの推進
		安心して暮らす	暮らしの安全・安心の確保 医療と福祉の充実・連携 県内の地域間連携の推進 近隣県との連携推進
笠松町	【中長期展望】 ①自然減対策 (子育て希望をかなえることによる人口の維持) ・2060年に人口20,223人を維持させるための政策を展開 ②社会減対策 (町の魅力向上等による人口流出抑制) ・雇用の創出、郷土愛の向上等町の魅力を高める政策を重点的に推進することで、30歳代の転出超過を抑制	仕事をつくる	地域産業の活性化と働く場の創出 【働く】 プレミアム商品券発行(地域消費喚起・生活支援型) 魅力ある雇用環境の積極的PR 【伝える】
		笠松に呼び込む	若者・子育て世帯の移住定住を促進するとともに、魅力創出を通じて交流人口を増やす 若者・子育て世帯の移住定住の促進 【住む】 魅力創出等を通じた交流人口の増加 【交わる】【集う】 自転車と共に活性化する街 歴史未来館の魅力向上(地方創生先行型) 安全安心な将来へ光り輝くイルミネーションの街 K-1グランプリ2015
		ひとを育む	安心して産み育てることができる環境を整備し、未来の笠松町を支える子どもを地域で育てる 安心して産み育てることができる環境整備 【産む】【育てる】 子育て家庭の防災対策強化(地方創生先行型) 英語教育の拡充(地方創生先行型)
		安心して暮らす	すべての世代が安心して暮らせる社会の実現 【安心】 誰もがいきがいを持って支え合うことができる社会の実現 【社会貢献】 地域間・都市間で有機的に繋がる社会の実現 【繋がる】